

基本情報



【年 齢】
36歳
【出身地】
京都府 京都市
【転出元】
京都府 京丹後市
【前 職】
公務員（消防士）
【活動時期】
R1.11.11～
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

妻の実家が京丹後市にあり、京丹後市を知ったことがきっかけです。自然、食、人の素晴らしさに魅了されました。子どもが生まれた頃、「子育てをするなら丹後の自然の中で育てたい。」と思うようになり、移住を考えました。前職は消防士でしたが、休みを利用して頻りに丹後を訪れていました。丹後の自然がとにかく大好きで、丹後で暮らせるなら、消防を辞めても惜しくはないと考えていたので、丹後のまちに貢献できる『協力隊』の仕事を知り、是非やりたい！と応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

ミッション開始から、観光や自然環境保護の活動を行ってきました。残る2年の任期では、現在行っているビーチクリーン活動の規模を拡大すること。また環境活動自体を観光、教育、研修として受け入れる体制を作っていきます。また行政と連携し、未来のこどもたちに丹後の自然環境を残していくため、最終処分場の体制についても検討していきます。また最終年度、任期後の展望は、全国から環境活動や、地域活性、フィールドワークで丹後を訪れる方が集まったり、宿泊できる場所を作っていきたいと考えています。都市と丹後がつながり、また様々な人が来る場所で、地元のこどもたちが刺激を受けるようなコミュニティスペースを作ろうと考えています。

活動内容

●Eバイクを活用した観光

丹後の大自然やまちなみ、人の雰囲気やダイレクトに感じることでできる手段としてEバイクのレンタルサイクルを実施しています。Eバイクは配送・回収できるサービスを行っており、Eバイクを所有していない宿や駅であっても、丹後を訪れる方がレンタルサイクルを利用できるように体制をつくりました。



●ビーチクリーン活動

自然が豊かな丹後も、年間を通じて大量の海ゴミが漂着します。今後、海ゴミは30年で2, 3倍に増えることが予測されています。未来を生きるこどもたちに豊かな自然を残すため、定期的にビーチクリーンを実施しています。SNSで参加を呼びかけ、毎月50名以上が集まるイベントになっています。



●Precious Plastic

オランダで生まれたプラスチックリサイクルプロジェクトを行っています。目の前で体験しながらプラスチックのリサイクルやゴミについて学べる研修を作成し、現在、地元教育機関への講演や体験の提供をしており、また他府県からの企業や団体からの視察、研修を受け入れています。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(丹後エクスパリエンス) <https://tango-exp.com>
(Instagram) <https://www.instagram.com/yoisho8>